



純正品使用のお勧め

本船異常なし——

それが最後の連絡でした



社団法人 日本船用工業会

純正品は航海と積み荷の安全を守り 荷主さまとの信頼の絆を深めます

船内各装備の性能が維持され、すべてのシステムが完全に機能する。
これが航海の基本条件です。

純正品は船舶の航行を支える“安全の要”として、
荷主様と船主様の信頼と期待にお応えします。

非純正品等を使用すると…

◆補機関

発電機を回すことができなくなるため、船内への給電が停止。冷凍機や空調換気設備が運転できずに積荷が破損したり、レーダーや航行機器、ウインチなどの荷役設備等の機能もストップします。



◆各種ポンプ

冷却ポンプや油圧ポンプの機能低下はエンジンの加熱や荷役設備の機能低下を招き、航行不能や荷役不能の原因となります。

◆クラッチ・減速機

焼け付きや継断不能によって、航行できなくなる可能性があります。

◆主機関

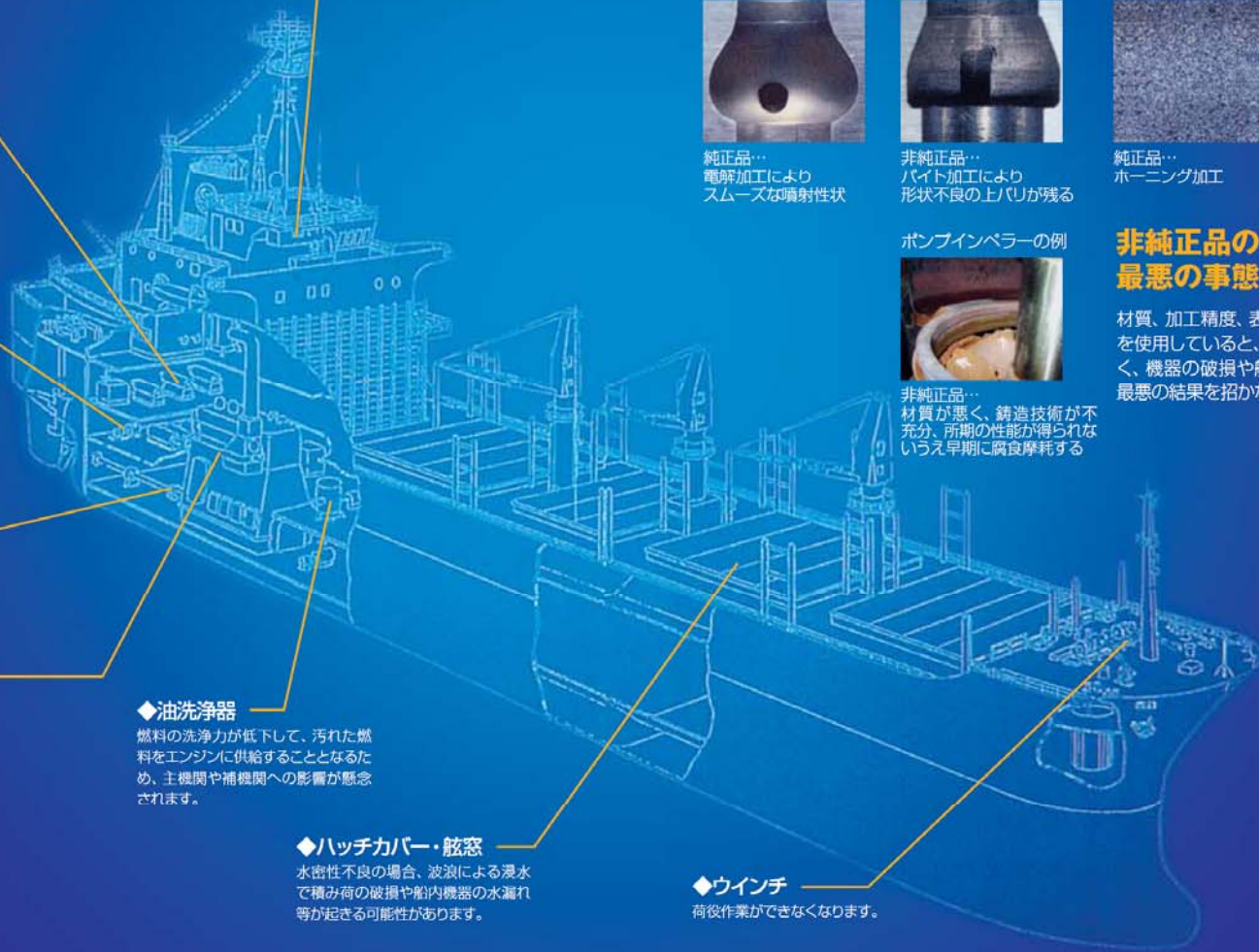
シャフトやピストンなどが破損したり焼け付くことによって、機関の運転ができなくなり、航行不能から漂流、座礁といった事態に陥るおそれがあります。また、加熱による火災の原因にもなりかねません。



◆航海機器

(コントロール機器)

エンジンや各設備の制御が不能になり、航海に支障をきたします。



◆油洗浄器

燃料の洗浄力が低下して、汚れた燃料をエンジンに供給することとなるため、主機関や補機関への影響が懸念されます。

◆ハッチカバー・舷窓

水密性不良の場合、波浪による浸水で積み荷の破損や船内機器の水漏れ等が起きる可能性があります。

ブランドの信頼をカタチに——純正品なら安心です

純正品は、すべてメーカーの厳しい品質チェックに合格したものばかり。絶対の自信をもって皆様の元にお届けする技術と信頼の結晶です。保証の有無や保険会社の免責事由認定など、いざというときに差が出ます。

区分	メーカー品質検査	メーカー保証	保険会社の免責事由
純正品	○	○	○
非純正品	×	×	△

加工精度の高さが違います

純正品に求められる加工精度は、1/10,000mm。顕微鏡レベルのバリやエッジの欠けもありません。非純正品や粗悪品との差は、拡大すれば一目瞭然です。

燃料噴射装置のノズルチップの例



純正品…
電解加工により
スムーズな噴射性状



非純正品…
バイト加工により
形状不良の上バリが残る

ポンプインペラーの例



非純正品…
材質が悪く、鋳造技術が不
充分、所期の性能が得られな
いうえ早期に腐食摩耗する

表面処理が違います

純正品はoverlayを作ったり精密研磨を施すなどの表面処理によって耐久性を高めているため、長期間にわたって安心してお使いいただけます。

ピストンリングの例



純正品…
ホーニング加工



非純正品…
メッキのみ、ホーニング、
ラッピングなし

非純正品の使用は 最悪の事態も招きかねません

材質、加工精度、表面処理、耐久性などが劣る非純正品を使用していると、本来の性能が発揮できないだけでなく、機器の破損や航行不能に陥ることも考えられます。最悪の結果を招かないためにも純正品をお使いください。

◆ウインチ

荷役作業ができなくなります。

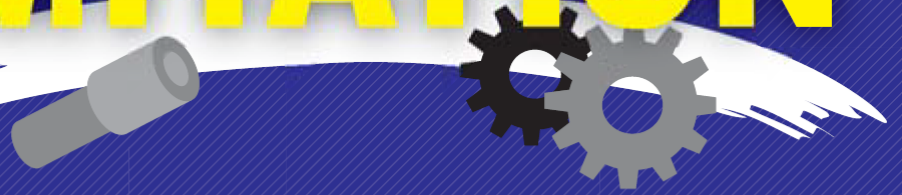
不測の事態を回避するために
メーカーが品質を保証する
純正品をお選びください。

Genuine Parts & Products





IMITATION



メーカーが品質を保証する純正品をお使い下さい。

Make sure you only use genuine marine products guaranteed by the manufacturer.



当会はメーカーの純正品であることを明示するため、JSMEA 純正品ラベルの使用を推奨しています。

The JSMEA “Genuine Label” is your guarantee that it is our member’s genuine product.

純正品使用、確認の手段として、 次のような方法があります

メーカー正規の販売ルートから購入する

非純正品を純正品の袋に入れて販売する悪質な業者も存在します。ご注文の際には、信頼できるメーカー正規の販売店に「純正品」とご指定ください。

純正証明書を確認する

純正品を販売する際に、純正品であることを証明する「純正証明書」を添付しているメーカーもあります。商品に添付されていない場合は、販売店にお問い合わせください。



メーカー標章を確認する

純正品には、メーカー名の刻印やプレートなどが銘記されています。これらも、純正品と非純正品とを区別する際のポイントになります。



JSMEA純正品ラベルを確認する

JSMEA純正品ラベルの貼付も純正品確認方法の一つです。



社団法人 日本船用工業会

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル5階

電話 (03)3502-2041 FAX (03)3591-2206

<http://www.jsmea.or.jp> E-mail : info@jsmea.or.jp